

# 2009（平成 21）年度前期 DUO 会議②議事録

## 第 1 部. DUO リーグ・アウォーズ

【日 時】 2009（平成 21）年 7 月 19 日（日） 16：10～16：45

【場 所】 筑波大学附属中学校 育鳳館

【出 席】 約 50 名

【内 容】

### 1. DUO リーグの理念とあゆみ、そして「スキンプロジェクト」（中塚チェアマン）

（配布資料あり）

### 2. DUO リーグ・アウォーズ

1 部優勝チーム…都足立高校

1 部得点王 … 小岩謙一郎（都小石川）10 点

2 部優勝チーム…淑徳巣鴨 A

2 部得点王…DU：中山景（豊島学院 A）14 点

UO：安井隼人（淑徳巣鴨 A）・結城貴弘（城西）8 点

注）1 部、2 部の MVP・優秀審判賞はこのあとの DUO 会議で決定

## 第 2 部. DUO リーグ会議

【日 時】 2009（平成 21）年 7 月 19 日（日） 17：00～19：10

【場 所】 筑波大学附属中学校 育鳳館

【出 席】 クラブ名（代表者名）

都小石川（長山）、昭和一（永井）、三菱養和（漆間）、京華（小金丸）、都向丘（大河内）、筑波大附（中塚）、学習院（玉生）、豊南（野口）、本郷（岩野）、城西（嶋野・遅刻）、豊島学院（早川）、郁文館（丸山）、駒込学園（宮坂）、巣鴨（山中）、立教池袋（橋本）、獨協（本郷）、都豊島（江口）、淑徳巣鴨（石原）、都竹早（蓑田）、日大豊山（亀井）、都文京（梶山）、都足立（安藤）、都江北（玉山）、足立学園（伊藤）、文京区中学生選抜（武藤）、FC 西巣鴨 03（岸）

【オブザーバー：選手】 クラブ名（参加者名）

筑波大附（中石・橋本・笠原・黒坂）、駒込（山崎・菅井）、本郷（三好・斉藤・望月・松永）、巣鴨（宇都宮・田地野・竹沢）

【オブザーバー：一般】 名前（所属）

小島（豊島学院）、菊池（日大豊山）、佐藤（靴創家）、大浦（モルテン）、蓑輪（荒川商）

## I. チェアマンより

### 1. ユースリーグ構造の現状と上位リーグにおける DUO クラブの活躍（中塚）

※資料「東京都における U-18 年代のリーグ構造」「T リーグ、プリンスリーグ順位表」

DUO リーグ～E リーグ～地区トップリーグと、底辺からボトムアップで東京都全域のリーグまで整備されているが、残念ながら DUO クラブは、2 年連続で地区トップリーグにチームを輩出できていない（リバーサイドリーグに持っていかれている）。

トップレベルの方も、プリンスリーグ関東（1 部～2 部）～T リーグ（T1～T2～T3）とつながる FA 公認リーグが整備されており、DUO クラブは、三菱養和がプリンスリーグ関東 1 部に、足立学園と本

郷が T2 に参加している。

全国 9 地域で展開されているプリンスリーグの上位チームは、秋に開催される高円宮杯全日本ユース (U-18) 選手権大会への出場資格を得て、真のユース(U-18)王座を争うが、三菱養和 SC がプリンスリーグ関東で準優勝の好成績を取めたため (優勝は FC 東京 U-18)、高円宮杯への出場資格を得た。また、7 月末から J ヴィレッジで行われる、クラブユース選手権大会へも出場する (拍手)。

漆間: 永井雄一郎 (現清水エスパルス) が高校 3 年生のとき以来、13 年ぶりの全日本ユース出場です。

前回出場したときはちょうど DUO リーグが始まったときで、中塚先生たちとリーグ立ち上げでいろいろ話をしながらはじめてのを思い出します。最近では DUO リーグには参加できていませんが、DUO リーグの代表として、頑張ってきます。

## 2. 地区トップリーグと T リーグの動向 (地区トップリーグ運営委員長・玉生)

※資料「地区トップリーグ順位表」「各地区最上位ユースリーグ 大会要項指針」

地区トップリーグと T リーグの間には溝があり、高体連では都大会ベスト 16 に入ったチームしか T リーグに参入できない形となっていた。それが、全国的なリーグ構想の整備の中で、2009~2010 年度は地区トップリーグの上位 3 チームが T リーグに昇格、2011 年度からは高体連の大会とは完全に切り離し、T リーグへの昇格はすべて地区トップリーグからという形になる。T リーグからの降格チームの受け入れもはじまる。

2011 年度の完成年度までに解決しなければならない問題がいくつかある。DUO クラブの皆さんも、よく考えていただきたい。これらがいま、地区トップリーグ運営委員会で議論していることである。

### ①選手の登録

地区トップリーグでは「~上位リーグに常時出場していない選手」が出場できることとし、紳士協定で進めているが、「常時」の解釈に幅があるため、出場選手が日によって異なり、あるとき急に強くなったりするような問題があった。そこで「原則として上位リーグに出場していない選手とする」に書き換え、それを各地区の最上位リーグ (DUO の場合は E リーグ) に適用してもらうことにした。チーム編成をどうするかは、DUO リーグでも起こりうる問題。

### ②B チーム受け入れの是非

いまの T リーグは、1 クラブから 1 チームのみであり、B チームを認めていない。「運営上の問題」がその理由。しかし地区トップリーグまでは B チームをもちろん認めている。2011 年度までにこの問題を解決しないと、地区トップリーグが強豪校の B チームリーグということになり兼ねない。

「運営上の問題」をどうすれば解決できるのかも含めて、B チームを認めていくべきであるという声をいろんなところで発信してほしい。

## 3. DUO リーグトレーナー制度と東京リゾート&スポーツ専門学校との連携 (リゾスポ・藤原信一)

※資料「DUO リーグトレーナー制度の現状と今後について」

昨年度まで実施していたトレーナー派遣が、希望者減に伴い、本年度一時休止しており、ご迷惑をおかけしています。学校としては引き続きトレーナー育成に力を注いでいく。

リゾスポの施設を DUO クラブの方々にも利用してもらう制度は引き続き継続したい。平日 10:00~19:00、土日祝日 10:00~17:00 で、クラブ単位での事前申込が必要。

この他、「VAAM イベント」を 8 月 24 日(水) 11:00~16:00 に東京リゾート&スポーツ専門学校で開催する。また例年行っているテーピング講習会は、後期リーグ終了後に実施したい。

## 4. DUO リーグのトロフィーと「スキンプロジェクト」の現状と今後 (中塚)

DUO リーグ・アウォーズでは、1 部優勝チームのトロフィー返還と引き替えに、レプリカとして小さいサイズの靴型トロフィーを授与した。2 部リーグ優勝トロフィーも同じものとする (今日は間に

合わなかった)。佐藤いちろう氏の作品で、レプリカを入れる袋もある。今後もこのようにしたい。

個人賞も、できあいのトロフィーでなく、履き古したサッカーシューズからできたサンダルや、使い終えたサッカーボールからできた小銭入れ、キーケースなどを授与したい。

靴磨き講習会は今年も引き続き行っている。前期は学習院、都江北、筑波大附（練習試合で来校した自由学園もともに）が実施した。開催希望クラブは佐藤氏と直接連絡をとって進めてもらいたい。

佐藤：8月下旬から大阪で行われる「水都大阪」のイベントでスキンプログジェクトを実施。そのため、大阪府高体連、クラブユース連盟の協力を得て、靴磨き・解体講習会を現地でも開催している。今後、文化祭でもできるようにしていきたい。

## 5. ホームページのリニューアルについて（中塚）

※資料「DUO リーグ公式サイトリニューアルについて」

前期中、メーリングリストをめぐる諸問題（配信されない／迷惑メールなど）があり、またホームページ自体の更新がほとんど為されないまま過ぎていった。

2月の会議で予告のとおり、オフィシャルサイトの本格リニューアルへ向けて準備を進めてきた。「サロン2002」のオフィシャルサイトを作成・運営している㈱シックスの本多克己さんと連絡調整しており、資料のような状態にある（1ページ目のみ転載）。完成した暁には、試合記録の集約・集計がHP上ででき、より早く、正確に試合結果を把握できるようになる。

2009.7.17  
株式会社シックス



### DUOリーグ公式サイトリニューアルについて

- ◇スケジュール 7/19のDUOリーグ会議にてご確認いただいた後、24(金)までに新サイトに全面移行を予定しています。システムは完成しており、あとはデータの登録、修正作業となっています。
- ◇デザイン 添付のシート、および仮アップ中のサイトにてご確認ください。  
<http://duoleague.futsal-station.com/>
- ◇システム 主なページの更新が、管理画面から専門的な知識なしに更新できます。09シーズンについては、株式会社シックスにて更新を行います。  
  
以下にて、内容をご確認いただけます。（データの変更は行わないでください）  
<http://duoleague.futsal-station.com/adminIndex.php>  
アカウント: adminadmin  
パスワード: adminadmin
- ◇サーバー 従来のサーバーから、株式会社アレヴのサーバーに移行します。これにともない、メーリングリストについてもシステムの変更を行います。（不達などのトラブルが解消されることが期待されます）URLは現状と変更ありません。メーリングリストのメールアドレスは変更になる可能性があります。

## 6. リーグ運営について：特に試合結果の把握と連携（中塚）

7月末からは新ホームページが公開されるが、試合結果の報告・集計の手順は、後期リーグについては前期通りとし、ホームページの更新作業を本多さんに依頼する。本多さんは、ご自身で更新作業をされながら、より効率的に結果の集約ができるような方法を探りたいとのこと。

来年度より、DUOリーグ内で更新作業を担うようにする。

以下は、配布資料より引用。何度か示しているものだが、ご確認を（後期もこれで行く）。

## <参考：試合結果の報告と集計について>

### 1. 各試合終了後

#### 1) 審判（主審）が記録用紙に必要事項を記入

両チームの監督のもとへ行き、得点者と審判評価を聞き、アドバイスを受ける

#### 2) 審判手当の受領

審判担当クラブ代表者から、その場で1,500円（3名分）の審判手当を受け取る。受け取ったら、記録用紙の「審判手当受領サイン」の欄にサインする

#### 3) 両チーム監督サイン

全て記入されている（審判手当でも受け取っている）ことを確認の上、両チーム監督がサイン

### 2. 各会場の全試合終了後

#### 1) 会場責任者は、試合記録を保管（受領書にもなっているので、年度中は保管）

#### 2) 会場責任者は、その日の試合結果をできるだけ速やかにMLに投稿。書式は次の通り

☆○月○日（曜日）<グラウンド名（主催クラブ名）>

リーグ名 チームA スコア(前後半) チームB（キックオフ時刻／主審氏名：所属：評価）

得点者…チーム名：得点者氏名

警告・退場…チーム名：警告・退場者氏名（理由）

注1）主催クラブ名の明記をお願いします（昨シーズン徹底できませんでした）。

注2）氏名はすべてフルネームをお願いします

### 3. MLに投稿された試合結果の扱い

#### 1) 事務局

HPに試合結果をアップ（ここを後期リーグは本多氏が担う）。

また「警告・退場リスト」「審判評価」を作成、必要に応じてMLで流す。

#### 2) 集計担当（各リーグ）

自分の担当するリーグの「星取表」「順位表」「得点ランキング」を作成し、事務局長にEメールで送信する。

※事務局よりすでに「星取表」「順位表」「得点ランキング」のフォーマットをお送りしています。各リーグの記録担当者は、試合実施毎に更新の上、田村までお送りください。

### 4. HPの更新とDUOリーグ通信

#### 1) 試合結果の速報（事務局）

MLで試合結果が投稿され次第、PC版と携帯版ともにHPを更新（前記3-1）→本多氏）

#### 2) 集計結果の更新（事務局）

各リーグの集計担当者から「星取表」「順位表」「得点ランキング」が送信された時点でHPを更新

#### 3) DUOリーグ通信の発行（事務局）

- ・チェアマンからの情報提供・メッセージ等
- ・事業部門・管理部門・企画部門からの情報提供・メッセージ等
- ・各リーグからの情報提供・メッセージ等

これらを集めて、月2回ペースで事務局が各クラブ代表者に配信。関係機関等への配信はチェアマンより（送信してほしいところがあればチェアマンにご連絡ください）。

## II. 2009年度前期（第27回）DUOリーグについて

### 1. 経過・結果報告

#### ■Eリーグ ※配布資料なし

岩野（09前期Eリーグ代表者会議主務）：全試合、予定通り終了。学習院、本郷が降格。申し訳ない。

#### ■Eリーグ参入戦 7月18日（土）18：00 於葛飾商業高校

**都豊島（DUO1部2位） 0－1（0-0,0-1） 安田学園（RS1部2位）**

得点者…安田学園：斉藤涼太

警告…都豊島：野口裕暁（ラフプレー）

安田学園：牛丸敦司（ラフプレー）

主審：眞下拓（東京協会） / 副審：石塚正紀（葛飾総合）、三井耕（葛飾商業）

#### ■1部リーグ ※配布資料あり

梶山（1部リーグ責任者）：とりあえず無事全試合を終了させることができホッとしている。10チームによる構成となり、試合日程を組む段階から厳しい状況があった。また、総体での都大会進出による試合延期などが重なり、最終段階で問題がでてしまった。試合延期のメールは送られていたように思うが、延期後の日程確定のメールがほとんど送られていなかった。MLの不具合によるものもあるかもしれないが、確定日程の把握ができず、日程調整の問題がでてしまった。

試合結果の集計についても、担当者への連絡がうまくいかなかったこともあり、集計結果が5～6月にかけて全くMLへ流されないなどの問題が生じてしまった。

安藤：最終週の時点で都足立が3試合残っていた。最終日の16日に2試合行う（チームを2つに分ける）ようにしていたのがダメだということで再調整し、7月12、14、16の3連戦でしのいだ。

中塚：試合間隔を最低48時間はあけることができたので、その意味では良かったが、「生活の中のリーグ戦」とは言いがたい。それ以上に問題は、プレーヤーが試合の意味をわかっていないこと。7月16日の対戦相手は筑波だったが、逆転で都足立が勝利し、同勝点ながら得失点差で都豊島を上回って逆転優勝したにもかかわらず、当の選手たちがそのことを全く理解していなかった（試合後に対戦相手の監督から聞いてやっと理解した次第）。リーグ戦に臨む姿勢としてなっていない。クラブとして取り組みを見直してほしい。

#### ■2部DUリーグ ※配布資料あり

玉山（2部DU責任者）：予定していた会場が、連絡ミスにより校庭開放の少年野球と打ち合ったことがあったが、都豊島の好意で急遽会場を提供していただき実施できた。感謝。

#### ■2部UOリーグ ※配布資料なし

山中（2部UO責任者）：期間内に消化できた

#### ■2部チャンピオンシップ 7月19日（日）10：00 於筑波大学附属高校

**淑徳巣鴨A（2部UO1位） 2－0（0-0,2-0） 豊島学院A（2部DU1位）**

得点者…淑徳巣鴨A：安井隼人、坪井渉

主審：中塚義実（筑附教諭）：5・5 / 副審：水間・（筑波1年）

玉生：2部チャンピオンシップについては連絡が不徹底なまま当日を迎え、結局会場校の中塚先生と筑波の生徒に急遽審判をやってもらうことになり、大変ご迷惑をおかけしました。今後は、2部リーグの責任者と審判担当であらかじめ協議の上、審判を確定し、事業部長に報告してください。

## 2. 各賞選出

- 1部優勝チーム … 都立足立高校
- 1部MVP … 海勢頭直也(都立足立)
- 1部得点王 … 小岩謙一郎(都小石川) 10点
- 2部優勝チーム … 淑徳巣鴨A
- 2部MVP … 砂本達也(淑徳巣鴨A)
- 2部得点王 … DU: 中山景(豊島学院A) 14点  
                  UO: 安井隼人(淑徳巣鴨A)・結城貴弘(城西) 8点
- 優秀審判賞 … 管柁斗(本郷)
- 特別賞 … なし

注) 今期は教員・指導者が主審をすることが多く、高校生審判の推薦が出なかった。その中で「副審しかやっていないが、しっかりできた高校生がいる。対象となるか」との質問があり、「副審のプロもいる。よいのではないか」(チェアマン)と判断、当該クラブの指導者、プレーヤーの推薦意見を参考に決定した。「副審」も表彰対象であることは前例となろうが、引き続き「主審」を育てる姿勢が重要であることが確認された。

## Ⅲ. 2009年度後期(第27回) DUOリーグについて

### 0) 新規加盟クラブの確認

都立荒川商業高校の新規加盟が認められた

### 1) 後期参加チーム数… その場で各クラブに確認

### 2) Eリーグ(8チーム)構成チーム

修徳A、都江北A、修徳B、かえつ有明、都城東、都紅葉川、都足立、安田学園

前期からの残留(5)

RS1位 DUO1位 参入戦勝利

### 3) 1部リーグ構成チーム

学習院、本郷、都豊島、京華、筑波、郁文館、淑徳、豊島学院

Eリーグから降格           前期からの残留           2部から昇格

### 4) 2部リーグの編成

計24チームを事業部長が3リーグに分けて7月19日に連絡

### 5) 各リーグの役割分担と会議日程の決定

①リーグ日程の確認 … 8月末～12月23日(水)(この日がDUO会議)

②第1回リーグ会議の日程決定

1部リーグは7月中～遅くとも8月初旬に → 8月13日(木) 18:00 於学習院

2部リーグはそれを受けて、8月中旬～下旬までに → 8月19日(水) 17:00 於都文京

### 6) その他の日程と手順の確認

①プログラム原稿締め切り(8月22日)

②後期リーグ参加費の納入(9月末日)

## Ⅳ. 各担当より

### 1. 事業部門(玉生事業部長)

#### 1) 審判部(担当:◎城西・文京・巣鴨)

※資料「2009年度審判講習会 会計報告」「2009年度前期DUOリーグ レフェリー記録最終版」

梶山:3月15日に行われた審判講習会について、参加者が100人を越えるようになり、運営が大変。

U-18限定でJFAサイトに載せるなど、対応を検討したい。会計報告は次のとおり。

【収入の部】	東京都サッカー協会からの振込（講習会費ほか）	¥310,500
	当日参加者の講習会費（3名）	¥7,500
	合 計	¥318,000
【支出の部】	講師謝金	¥20,000
	欠席者返金	¥30,000
	ルールブック残部買取（16冊）	¥16,000
	雑費（事務通信費・昼食代等）	¥4,720
	合 計	¥70,280
【残金（DUOリーグへの繰り入れ）】		¥247,280

中塚：U-18 限定とし、さらに DUO リーガーの参加費を安く設定するようなことは可能か。残金が多いので、全体的に安くあげることが可能だと思うが。

梶山：東京協会に問い合わせるが、参加費を細かく設定するのは難しいのではないかと。

2) 技術部（担当：◎郁文館・豊島・小石川） … DUO リーグ選抜・交流戦

※資料「DUO リーグ選抜活動予定（案）」

長山：郁文館の井上先生が欠席なので代わりに報告する。本日行われた DUO リーグ選抜・交流戦は、小石川、都豊島、郁文館、筑波、巣鴨から約 60 名が参加、5 チームに分けて、12:00~15:00 まで、20 分ずつで試合を回した。

9 月以降は月 1 回ペースで小石川高校にて、18:00 受付、18:15 から、U-15 と U-16 に分かれて、トレーニングと紅白戦という形で実施する。各チームから 1、2 年生それぞれ 2~3 名ずつ参加させてもらいたい。ねらいは「DUO リーガー同士の試合を通しての交流」。

活動日は、9 月 3 日、10 月 15 日、11 月 12 日で何れも木曜日。12 月には練習試合を予定。

橋本（高校生ワザバー）：高校に入って、他校の人たちと同じチームでサッカーをする機会がなかったので、今日は交流戦に参加できてよかったです。

## 2. 管理部門（神宮司管理部長代行本郷氏）

1) 経理（担当：◎豊南・向丘・足立学園）

※資料「2009 年度 クラブ加盟費、前期チーム参加費、個人登録費支払状況」

野口：一度 ML でも連絡したが、会費等未納クラブが多い。至急振込みを。その際、できるだけ 3 種類を別々に振り込んでもらいたい。手数料がかかるのでまとめたのはわかるが、加盟費と参加費までなら一緒にしても大丈夫だが、個人登録費は別にしてもらわないと、わからなくなる。

2) 広報（担当：◎淑徳巣鴨・日大豊山）

石原：プログラム原稿が 8 月 22 日にすべて集まれば、9 月アタマにはプログラムが完成する。企画について何かアイデアがあれば。

中塚：前後期の間はあわただしいので、あまり手間のかかる企画はできない。以前は「帰ってきた DUO リーガー」と題して教育実習で戻ってきた学生などに書いてもらっていたが…

石原：検討します → 「スキンプロジェクト」を取り上げるようになった模様

3) 規律（担当：◎豊島学院・京華）

早川：一発退場が 2 件あり、次の 1 試合を出場停止にした。重大案件はなし。

## 3. 企画部門（丸山企画部長）

1) 地域活動推進部

①文京区（担当：◎昭和一・駒込・竹早）

永井：昭和一の近くの商店街に DUO のカレンダーを貼ってもらうことを考えたり、B ヴィレッジ（文京区内中学生対象）の活動に顔を出そうと思っていたが、何もできておらず、申し訳ない

## ②豊島区（担当：◎立教池袋・FC 西巣鴨 03）

岸：昨年度に引き続き本年度も、FC 西巣鴨 03 が地域振興活動補助金をいただくことができた。秋から冬にかけて、DUO クラブを対象としてフットサル大会を開くことを検討中。

## ③足立区…◎:都足立

安藤：後期に足立区社会人サッカーリーグの取材をしてプログラムに記事を載せる予定。

## 2）医・科学活動推進部（担当：◎江北・養和・本郷）

玉山：昨年までは、夏合宿前にテーピング講習会をしていたが、リゾスポの藤原さんの話にもあったように、今期は準備が間に合わなかったので、後期リーグ終了後に開催できるよう、準備を進める。

## 3）スキンプロジェクト推進部（◎理事会）

中塚：「チェアマンより」で報告のとおり。佐藤さんから補足があれば。

佐藤：金沢 21 世紀美術館に展示・販売していた、履けなくなったサッカーシューズのソール部分でできたサンダルが完売した。1 足 21,000 円が 3 足売れた。売り上げの一部は DUO リーグに還元する。トロフィーのレプリカの事や選手の各賞のプレゼントなどまたご相談させていただきます。

# V. その他

## 1. モルテンからのボール支給

中塚：モルテンからサッカーボール 6 個が、DUO リーグに提供された。試合を多く開催しているクラブに渡すようにしている。

笠原（高校生オブザーバー）：主催した試合数は次のとおり。これとは別に試合開催率も出してみた。

12 試合…都江北、11 試合…筑波・本郷、9 試合…小石川、8 試合…学習院・都豊島・淑徳巣鴨

岩野：（優秀審判賞をもらっているし）うちはボールはいりません。

中塚：では単純に、試合数の多い順で、上記 7 クラブ化ら本郷を除いた 6 クラブに 1 個ずつとします。

## 2. E リーグ参入戦に参加して

江口：E リーグ参入戦に出ることがわかったのが試合前日で準備不足だったが、それ以上に、リバーサイド（RS）リーグの意気込みを感じた。RS 会議終了後に参入戦だったこともあり、先生方が見守る中、完全アウェーのゲームだった。運営もしっかりしている。DUO も見習わないといけない。

中塚：参入戦だけでなく、DUO の行事に対する加盟クラブの意識がいい加減になってきている。今日の DUO リーグ交流戦も、担当の長山氏しかいない。以前はもっと多くの大人がかかわりながら、コミュニケーションを取ってやっていた。いま一度 DUO リーグに対する姿勢を考えてもらいたい。

## 3. 高校生オブザーバーからの感想

巣鴨（3名）：DUO の具体的な活動を知ることができた／DUO の運営のことが初めてわかった

本郷（4名）：試合をやっている後でこういう話し合いをやっていることがわかった／リーグの中で細かくやれていることがわかった

駒込（2名）：前期はせつかく 1 部だったのにもったいない試合が多かった。みなさんがご苦労されて運営しているのがわかり、1 試合 1 試合を大切にしていきたい／また昇格できるようにがんばりたい。

筑波（4名）：副審の話が気になった。クラブ内でもやる人とそうでない人で差がある。自覚を持っていきたい／DUO は練習試合以上につながりをもてることがわかった／DUO の本質、仕組みがわかった／ぼくたちが試合できるのは、こういう仕事をやって下さっているからだということがわかった。